

1 目的

区内の高齢者におけるフレイル・介護予防に向けた取組み、介護サービス等の利用に関する意向を把握するほか、介護サービス事業所等における自立支援に向けた取組みについて把握するための調査を行い、次期「おおた高齢者施策推進プラン～大田区高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画」策定のための基礎資料とする。

2 調査対象

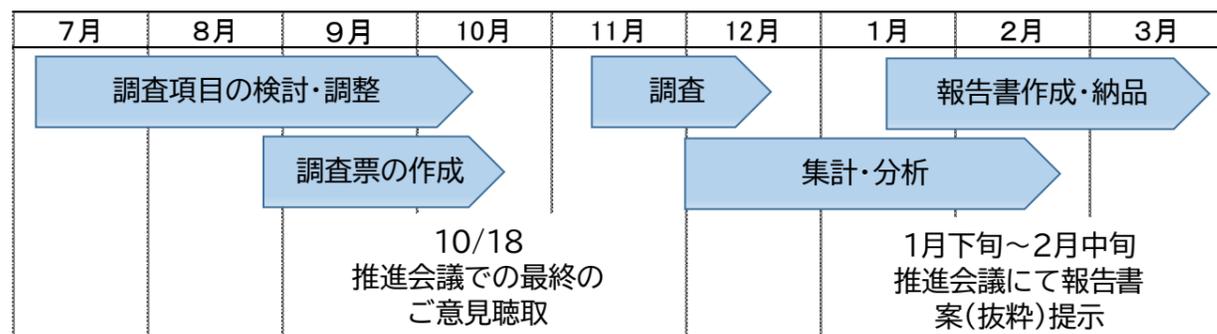
以下の①～③の区民向け調査（10,100件）と④の介護サービス事業所等調査（600件）の合計10,700件を対象とし実施をする。また、郵送による調査とは別に、地域包括支援センター職員による未把握一人暮らし高齢者等訪問調査を実施する。

令和4年度調査概要			
調査の種類(仮称)	調査数	対象	実施目的等
①高齢者一般調査(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査を含む) 【対象 65～90歳】	5,600	・元気高齢者 ・要支援1・2 ・事業対象者	・日常生活圏域ごとに、地域の課題の特定 ・からだを動かすこと、食べることなどに関する調査を実施 等
②要介護認定者調査(在宅介護実態調査を含む)【対象 65～90歳】	3,200	・在宅で生活する要介護1～5の認定者及びその介護者	・介護離職防止、就労継続 ・高齢者の適切な在宅生活の継続 等
③第2号被保険者調査 【対象 55～64歳】	1,300	・認定を受けていない被保険者	・介護予防・健康づくりへの関心、地域づくり担い手へ意向・活動 等
④介護サービス事業者調査	600	・区内介護サービス事業者	・人材確保の取組、自立に資するサービスやケアプランの実施状況の把握 等
⑤未把握ひとり暮らし高齢者等訪問調査	-	介護認定を受けていない、ひとり暮らし登録台帳未登録等、区の事業を利用していない一人暮らし高齢者等への訪問調査を、地域包括支援センター職員にて実施。調査数は別途システムから出力する。	

3 調査方法

郵送により調査票を発送する。回答は郵送による返送または、東京共同電子申請・届出サービスを使用した電子申請（パソコン、スマートフォン）による回答とする。

4 実施スケジュール(概要)



5 調査項目設定に当たっての視点等

・高齢者一般調査および要介護認定者調査に当たっては、国が示す「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」「在宅介護実態調査」（詳細は6にて掲示）の設問項目を基本とし、18日常生活圏域における「地域づくり」「高齢者の適切な在宅生活の継続」および「家族介護者の就労継続」などの実現に資するよう、調査項目の設定と報告書の作成に取り組む。

・第9期事業計画期間において迎える2025年に向けた地域包括ケアシステムの更なる深化・推進と大田区版地域共生社会への視点、団塊ジュニア世代が高齢者となる2040年のまちづくりを見据えた調査となるよう、今後示される国の動向を注視しながら設定を進める。

・令和5年度は、おおた高齢者施策推進プランの他、本計画の上位計画となる「大田区地域福祉計画」、障がい福祉分野の個別計画である「おおた障がい施策推進プラン」が同年度に策定となるため、令和4年度にはそれぞれの調査が実施される。調査結果は3計画への反映を視野に入れ、質問項目の設定を行う。

6 質問項目(案)

質問の内容は関係各課との調整、推進会議での意見、委託事業者からの助言等を踏まえ設定をし、第8期策定の調査時と同様、国から示される以下の2つの調査内容を基本として組み立てる。

(1) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	(2) 在宅介護実態調査
保険者が、一般高齢者、総合事業対象者、要支援者を対象に、日常生活圏域ごとに、地域の抱える課題の特定（地域診断）に資することなどを目的として実施するもの。からだを動かすこと、食べること、毎日の生活、地域での活動、たすけあい、健康などに関する調査をする。また、調査結果は地域包括ケア「見える化システム」に登録し、自地域のデータの経年比較や他地域のデータとの地域間比較を行うことが出来る。	「地域包括ケアシステムの深化・推進」という観点に加え、「介護離職をなくしていくためにはどのようなサービスが必要か」といった観点を盛り込むため「高齢者等の適切な在宅生活の継続」と「家族等介護者の就労継続」の実現に向けた介護サービスの在り方を検討することを目的として、主に在宅で要支援・要介護認定を受けている方を対象として調査を実施するもの。
質問の内容(令和元年度厚生労働省の手引きより抜粋)	
■ご家族や生活状況について (1) 家族構成をお教えてください (2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか ■からだを動かすことについて (1) 階段を手すりや壁をつたわずに上っていますか (2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか (3) 15分続けて歩いていますか など ■食べることにについて (1) 身長・体重 (2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか (3) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください (4) どなたかと食事をともにする機会はありますか など	■基本調査項目およびオプション項目 (1) ご家族やご親族からの介護は、週にどのくらいありますか (2) 現在利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください (3) 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）についてご回答ください (4) 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください (5) 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください (6) 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか (7) 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか など
■地域での活動について (1) 会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか (2) 地域住民の有志によって健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか など ■たすけあいについて (1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人はいますか (2) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はいますか など ■健康状態について (1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか (2) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	